

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +50℃ (梱包状態)		
	電 圧	AC/DC 30V	使用・保存湿度範囲	相対湿度90%以下 (結露しないこと)		
	電 流	0.2A	適合ケーブル	t=0.2±0.03mm : 金めっき		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電氣的性能	耐電圧	AC 90Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○	
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	50MΩ以上	○	○	
機械的性能	接触抵抗	開回路電圧AC 20mV以下, 1mAで測定する。	100mΩ以下 ※FPC導体抵抗を含む。(L=12mm)	○	○	
	耐振性	周波数 10～55Hz, 片振幅 0.75mm, 3軸方向各10サイクル試験する。	① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 100mΩ以下	○	—	
	衝撃	加速度 981m/s ² , 持続時間 6ms, 正弦半波 3方向各3回試験する。	③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	繰返し動作	10回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
環境的性能	FPC保持力	適合FPCで測定する。 (初期, FPC端末厚 t=0.20mm)	水平方向 0.15×極数 N以上 (注1)	○	—	
	塩水噴霧	温度 35±2℃, 濃度 5%の塩水噴霧中に96時間放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 ③ はなはだしい腐食がないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55→+15→+35→+85→+15→+35℃ 時間 30 → 2～3 → 30→ 2～3分 に 5サイクル放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	定常状態の耐湿性	温度 40±2℃, 相対湿度 90～95%中に96時間放置する。		○	—	
	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10～+65℃, 相対湿度 90～96%中に10サイクル(240時間)放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1MΩ以上 (高温時) ③ 絶縁抵抗: 50MΩ以上 (乾燥時) ④ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐熱性	温度 85±2℃中に, 96時間放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下	○	—	
	耐寒性	温度 -55±3℃中に, 96時間放置する。	② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	二酸化硫黄 [JIS C 0090]	温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 25±5ppmに, 96時間放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—	
	硫化水素 [JIS C 0092]	温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 10～15ppmに, 96時間放置する。	③ はなはだしい腐食がないこと。	○	—	
はんだ付け性	はんだ温度 235±5℃, 浸せき時間 2±0.5秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95%以上が新しいはんだでぬれていること。	○	—		
はんだ耐熱性	1) リフローの場合 ヒート温度 250℃MAX リフロー部温度 230℃以上 60秒以内 2) はんだこての場合 350±10℃ 5±1秒間	外観の変形, 及び端子などに著しいかたがないこと。(注2)	○	—		
△	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
備考	試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。			承認	RI. TAKAYASU	09.12.18
注1)	本品のロック方式は、フリップロック (回転式ワタツチ構造) であり、FPCに垂直方向の荷重が加わる場合は、FPCを固定してご使用願います。			検 図	FN. TAMURA	09.12.17
注2)	モールドに若干のふくれが発生する場合がありますが、製品性能上問題ありません。			担 当	HH. MURAKAMI	09.12.17
				製 図	HK. OSHIKIRI	09.12.17
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-158578-06		
HRS	製 品 規 格 表		製品名	FH36W-**S-0.3SHW (50)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	△ 1/1		